

株式会社INSの開発供給実施計画の概要

シタケ菌床栽培の自動環境制御とスマートグラスを用いた作業効率化システム

2025年4月認定

<取組概要>

IoTセンサーを用いたシタケの菌床栽培における栽培環境の自動制御システム及びスマートグラスを活用した作業効率化ソフトの開発及び供給

<申請者名（代表者）>

株式会社INS

<計画の実施期間>

5年間

<本技術による生産性向上の効果>

- 「農作業共通」の「衛星やドローン等を用いた農作物の生育、土壌及び病害虫等のセンシングの結果等に連動した農作業の省力化又は高度化に係る技術」により付加価値額20%向上に資する技術
- 「農作業共通」の「スマートグラス等の熟練を要する作業の補助に係る技術」により労働時間20%削減に資する技術

シタケの菌床栽培の収量・品質の向上による付加価値額の向上及び間引き・収穫の労働時間の削減

<開発技術のイメージ>

IoTセンサーを用いて温度・湿度・CO₂濃度等をセンシング



収集データをAIが解析し、最適な栽培環境（温度・湿度・CO₂濃度等）を維持

熟練者が持つ技術をデータ化し、AR/VR技術（スマートグラス）を活用して担い手へ技術を継承

AI椎茸栽培システム